

誰もが投票しやすい環境づくり

区選挙管理委員会事務局 (☎5722-9299)

●郵便などによる不在者投票

体が不自由なため投票所へ行くことができないかた(右記参照)が、自宅などで投票用紙に記載して、郵便で投票できます。

事前に選挙管理委員会に障害を示す手帳(原本)などを提示して、「郵便等投票証明書」の交付を申請してください。証明書の交付には、日数がかかります。早めにお問い合わせください。

●指定施設での不在者投票

都道府県の選挙管理委員会が指定した病院・老人ホームなどで、入院・入所者が投票できます。指定施設かどうかの確認や、不在者投票を希望するかたは、直接施設にお問い合わせください。

●他の区市町村での不在者投票

仕事や旅行などで、目黒区外に滞在しているかたは、滞在先の区市町村選挙管理委員会でも投票できます。滞在先の区市町村で投票するための宣誓書(兼投票用紙等請求書。区ホームページから印刷可)を、あらかじめ目黒区選挙管理委員会へ郵送またはお持ちください。投票用紙をお送りします。投票用紙などの送付に日数がかかるため、早めに目黒区選挙管理委員会へお問い合わせください。

〈郵便などによる投票ができるかた〉

下表の①～③のいずれかに該当し、自分で投票の記載ができるかた。障害の種類・等級または程度によっては、代理記載による投票もできます。

①身体障害者手帳をお持ちのかた

障害の種類	等級
両下肢・体幹・移動機能	1・2級
心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸	1・3級
免疫・肝臓	1～3級

②戦傷病者手帳をお持ちのかた

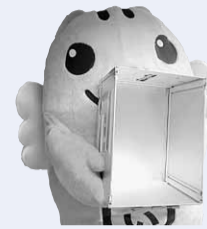
障害の種類	程度
両下肢・体幹	特別項症～第2項症
心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓	特別項症～第3項症

③介護保険被保険者証(要介護5)をお持ちのかた

障害のあるかた、病院や施設に入院・入所して投票所へ行くことができないかたなどのために、さまざまな投票制度があります。

知って納得 選挙クイズ

クイズ1 投票日の朝、投票所に一番乗りした人だけができることは?



投票箱の中に何も入っていないことを確認できるよ。確認後は投票箱に鍵を掛け、開票まで開けられません

クイズ2 開票作業をスムーズに行うための投票用紙のヒミツはどんなこと?



折り畳んでも自然に開く特殊な紙でできているよ。投票用紙を開く手間が省け、開票作業がよりスムーズになるんだ。次の選挙で実物を確認してみて!



▲茶庭から望む茶室

目黒区総合庁舎建築ガイドツアー

会場 目黒区総合庁舎
共催 目黒区

コース・内容など

A 通常コース

建築家・村野藤吾の代表作の1つである総合庁舎(旧千代田生命本社ビル)を内外から見学する

B 和室集中コース

和室を中心に、光天井や茶室などを見学する

C 楽しく見るコース

分かりやすい解説で、村野藤吾の建築を楽しむ

D 英語コース

英語の解説で、建築に親しむ(外国人向け)

コース	日時	対象	定員	費用	申込日
A・B・C	①4/19(金)②5/11(土)	中学生以上	各80人程度(先着)	参加費500円	3/28から
A・B・D	③5/19(日)④5/31(金)				

申し込み方法

A～Cコース ハガキ・FAXに、住所、氏名(ふりがな)、電話・FAX、Eメール、希望日①～④と希望コースA～Cの別、参加人数(1申し込みにつき4人まで)を書いて、目黒区美術館へ。目黒区美術館ホームページから申し込み可

Dコース Eメール(件名に「建築ガイドツアーDコース希望」と書いて、住所、氏名(ふりがな)、電話・FAX、希望日③または④、参加人数を記入)で、目黒区美術館へ

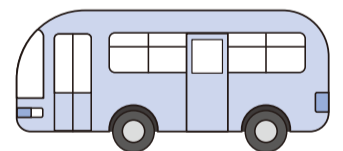
問い合わせ・申込先

目黒区美術館

〒153-0063目黒2-4-36 区民センター内、
☎3711-9558、FAX3715-9328、✉mmat-event@mmat.jp
※Dコースの問い合わせはEメールのみ受け付け
※小学生以下は、保護者同伴

70歳以上のかたへ シルバーパス新規申し込みのご案内

関東バス協会 (☎5308-6950)



70歳以上のかたがいつまでも元気で活動できるよう、都営バス、都営地下鉄、都電、都内を走る民営バスなどに、何回でも乗車できるシルバーパスを発行しています。詳細はお問い合わせください。

※現在シルバーパスをお持ちのかたは、9月に更新の手続きができます。8月中旬に、東京バス協会から案内をお送りします

対象 都内に住民登録がある70歳以上のかた(寝たきりのかたを除く)

費用・必要書類

区分	①31年度住民税課税者(②を除く)	②31年度住民税課税者のうち、30年中の合計所得金額(*1)が125万円以下のかた	③31年度住民税非課税者	〈必要書類に関する注意〉 ・①は、区から7月中旬に送付します ・②は、6月中旬以降に取得できます(手数料300円が必要) ・①②それぞれの発行時期までは、30年度の書類で申し込みます ・介護保険料仮徴収通知書などは使用できません
費用	10,255円(*2)	1,000円		
必要書類	住所・氏名・生年月日が確認できる書類(健康保険証、介護保険証、運転免許証など) 次のいずれか1つ ①31年度介護保険料納入通知書または決定通知書 ②31年度住民税課税証明書または非課税証明書 ③生活保護受給証明書(生活扶助の記載があるもの)			

*1 長期または短期譲渡所得に係る特別控除の適用がある場合は、合計所得金額から特別控除額を控除した額 *2 3月中の申し込みは20,510円